

以下は 39 期生の大学入試に再チャレンジする生徒の激励会にて配布したのですが、39 期生に限らず、今年度の大学入試を受験する既卒生は以下の注意事項を確認し、受験に関する必要な申請手続きに間違いが無いようにしてください。

令和 8 年 7 月 4 日

第 39 期生各位

進学指導部

令和 9 年度大学入試に向けて

高等学校を卒業して初めての受験を迎えるにあたり、注意事項などを以下に記します。自分自身でさまざまな判断、決断をしていかなければなりません。いつでも相談に乗りますので、迷うことなく学校に足を運んでください。

1. 大学入学共通テストについて

・今年度も大学の入試方式や科目に変更がある場合があります。併願候補の大学を含めて正しい情報を入手するように努めて下さい。特に私大でも共通テストの受験が必須となっている大学や学部がある他、共通テスト利用方式の新設や合格者数の割り増しの動きがあることにも注意してください。また、過去に感染症や大雪等で受験が行えなかった場合、共通テストを個別試験の代替とするケースなどがありました。私大専願者であっても共通テストは受験しておくことを強く勧めます。

・昨年から現役既卒に関わらず出願は学校単位ではなく、個人で、Web 上で行うことになりました。「大学入試センター」のホームページ (<https://www.dnc.ac.jp/>) を確認してください。昨年同様マイページを作成し、そこから出願、登録確認、受験票の印刷などを各自で行うこととなります。ホームページには Web 出願に関しての説明動画へのリンクがありますので必ず確認してください。「受験案内」も PDF で既に用意されています。学校にも配布されません。冊子でほしい人はテレメールで取り寄せることはできるようです。マイページは 7 月 1 日（火）から作成できます。

・共通テストの出願は 9 月 15 日（火）から 10 月 2 日（金） です。受験料を収めて初めて出願手続き終了となります。遅くとも 9 月中には出願手続きを完了させましょう。

・受験時に配慮が必要な人は申請の要項と説明動画があります。すでに申請期間に入っていますので早急に確認し、手続きを取ってください。

2. 調査書の発行について

・例年、11 月以降の発行が多くなります。極力 12 月上旬までには申し込んだ方がよいでしょう。まず電話で調査書の申し込みを旧担任に伝え、「入試関係書類作成申込書（受験大学申告書）」に記入して FAX で申し込んでください。1 部 500 円です。時期にもよりますが、発行には 5 日から 1 週間ほどかかると考えて受け取りに来てください。「入試関係書類作成申込書」には受験大学（コード番号）、学部、学科、入試方式・日程、選抜方式などももれなく記入してください。受験後は可否の報告もお願いします。「桜咲く」を信じています。合格掲示をにぎわせて、ともに喜びあいましょう。なお、「入試関係書類作成申込書」と「大学コード番号表」は本校 HP の「卒業生の皆さまへ」のところにあるものを使ってください。

- ・旧担任団は廣重先生（6A）、姫野先生（6B）、寺島先生（6D）、清水憲先生（6E）が高校棟教員室に、森田先生（6C）が中学棟教員室にあります。また、研修日は廣重先生が火曜、森田先生、寺島先生、清水憲先生が水曜、姫野先生が金曜です。

3. 英語民間検定結果の成績証明等の写しについて

- ・成績証明等の写しであることを学校で証明してほしい場合は事務室の窓口にコピーではなく、原本を持参してください。コピーの提出では証明印は押せません。事前に事務室の山口先生に電話をし、来校予定日時に対応してもらえるかどうかを問い合わせしてから来校してください。（今年度は発行手数料を無料としています。）

4. 既卒生出願可の公募制学校推薦型の入試の受験を希望する場合

受験を希望する場合はその旨を出願開始日の3週間前には旧担任に連絡してください。ただし、1校からの出願人数に制限がある場合は公平性を担保するため出願開始日が11月30日以前のものは9月7日（月）16：30までに、それ以降のものは出願開始日の3か月前までに連絡と申請が必要です。（当該大学に他の申請者から申請が出ていない場合は3週間前まで申請を受理します。）

旧担任に最初に連絡する際には、出願要件（評定平均値や履修や出欠席の条件など）と1校からの出願人数制限の有無、私立の場合は併願の可否を知らせてください。

出願要件の評定平均値、履修条件、出欠席の条件を満たしている場合、「大学進学に関する推薦願」を提出してもらいます。満たしていない場合推薦できません。「大学進学に関する推薦願」の送付については別途連絡します。「大学進学に関する推薦願」の提出をもって正式な申請となりますので、申請期限に間に合わせるためには早めに連絡をすることが必要です。

申請書の提出をもって、担任が推薦の会議にかけるための書類を準備します。会議にて推薦の可否を検討し、可否の決定後旧担任から結果を回答します。
なお、推薦書は1通500円になります。

<最後に>

穎明館全体で君たちの再チャレンジを応援しています。現役の時の悔しさを忘れずに、健康管理に留意し、焦らずにじっくりと粘り強く頑張ってください。

※ 入試の結果は必ず学校に報告してください。

※ 近年の入試は合格発表を複数回おこなったり、補欠繰上もマイページに入って自ら確認しないといけなかったりします。昨年度は手続き期限後に気づいて権利を失ってしまった生徒がいたそうです。気を付けてください。また、進学先が早めに決まった人も3月末までマイページを消さずにおき、繰り上がり合格についても連絡してください。